

法政大学社会連携教育センター 正課外プログラム

阿島傘

リブランディングプロジェクト

高速バス料金
宿泊料金
全額補助



長野県喬木村の『阿島傘』を『現代の暮らしに溶け込む阿島傘』へとリブランディングする共創プロジェクトです。

伝統の継承と新たな価値の創出を同時に経験するとともに、阿島傘を核とした持続可能な地域づくりの構築も考えていきます。

【概要】 ※詳細は募集要項を必ず参照

- ・ 対象：法政大学 全学部・全学年 6名 ※特別学生及び通信教育課程除く
- ・ 日程：募集期間：2026年6月26日（金）～7月2日（木）17時
事前学習：7月25日（土）14時～16時
フィールドワーク：2026年8月24日（月）～8月30日（日）
2026年9月11日（金）～9月13日（日）
2026年12月5日（土）～12月6日（日）
2027年2月3日（水）～2月4日（木）（予定）

※この他、中間学習を実施します。

申込は
こちら



<https://forms.gle/aLAP9Gv4WAKb2ENM9>



長野県 喬木村フィールドワーク
阿島傘リブランディングプロジェクト
～現代の暮らしに溶け込む阿島傘を創る～
募集要項

■プログラム概要

長野県 喬木村（たかぎむら）には伝統の「阿島傘」という和傘があります。しかし、最盛期には100軒以上あった傘屋が、現在ではたった2軒のみとなってしまいました。

そのため、伝統的工芸品である「阿島傘」は認知度の低下や実用性の再定義、後継者や関与者の不足といった課題を抱えています。

このプログラムは、法政大学全学部・全学科の学生が阿島傘の制作工程や喬木村での生活を体験する共創プログラムです。伝統工芸の構造的・視覚的魅力や地域に根差した背景を再解釈し、「現代の暮らしに溶け込む阿島傘」へのリブランディングに挑みます。都市部の大学生だからこそできる自由な発想（企画・モノ・プロモーション・マーケティング）を取り入れ、若者の視点で「提案止まりではなく、実現・実行までをセットにした取組」を目指します。

※このプログラムに単位認定はありません。

■テーマ

「阿島傘のゴール＝阿島傘の認知度向上と現代のライフスタイルに適合した新商品開発」

全4回にわたるフィールドワークを通して、阿島傘の制作体験、職人等との対話、村の暮らしを体験します。大学生と地元住民が協力してアイデアを昇華させ、テストマーケティングや成果発表会での完成品お披露目までを一貫して行います。

■募集概要

募集対象	法政大学 学部生（全学部全学科・全学年） ※特別学生・通信教育課程を除く
募集定員	6名
募集期間	2026年6月26日（金）～2026年7月2日（木）17:00

■実施概要

主催	長野県 喬木村
企画・運営事務局	タキヒヨー株式会社
滞在期間	2026年8月～2027年2月にかけて全4回 ※詳細はスケジュールを確認
宿泊施設	喬木村共創施設 Co-creation space PERCH https://vill-takagi.citypr.jp/space
費用補助	実施に係る交通費・宿泊費等の補助あり
選考方法	申込フォームにて提出された内容に基づく選考 ※必要に応じて面接を実施

■参加費用について

現地フィールドワークに係る費用のうち、『集合場所（新宿駅バスターミナル）－現地間の高速バス料金（往復）』『現地宿泊費』は全額補助の対象となります。

その他、大学内で実施する事前学習等への参加の際の交通費、フィールドワーク中の現地での食費等については、自己負担となります。

■食事について

フィールドワーク中の食事は、喬木村の飲食店もしくは宿泊施設にて参加者での自炊となります。自炊の際には、参加者にて献立の検討、食材の調達、自炊をしていただきます。

■宿泊について

相部屋（男女別）での宿泊となる予定です。

■プログラムイメージ

本プロジェクトは、事前学習と現地でのフィールドワーク（全4回）、オンラインワークショップを組み合わせた実践的な内容です。現地では、阿島傘資料館の見学や職人、村民へのヒアリングによる資源発掘に加え、大張から天井張、赤塗・油引きといった実際の阿島傘作り体験も行います。

■活動報告会・地域との対話

2月に実施予定の第4回フィールドワークにて、成果報告会を実施し、完成品（新商品等）のお披露目を行います。また、プログラム終了後も、参加した学生には「阿島傘のアンバサダー」や「クリエイティブアドバイザー」（いずれも仮称）として、継続的に村との関係体制を構築していくことも検討しています。

■求める学生像

- ・ 伝統的工芸品（阿島傘）の現代のライフスタイルに適合した商品の企画・開発に挑戦したい方
※商品・提案の権利は、すべて喬木村に帰属します。
- ・ 都市部の若者ならではの視点を活かし、提案だけでなく「実現・実行」までやり遂げる意欲のある方
- ・ 商品開発だけでなく、阿島傘スナップ（都会感あるイメージ）などソフト面でのプロモーション提案に関心がある方

■スケジュール

日程	内容
2026年6月26日(金)～ 7月2日(木) 17:00	募集期間
2026年7月25日(土) 14:00～16:00	事前学習(オンライン) キックオフ・チームビルディング 阿島傘制作工程映像の視聴・村の課題共有・狙いの確認 制作に係る事前準備について(デザイン・持参品)
2026年8月24日(月)～ 8月30日(日)	現地フィールドワーク① 阿島傘作り体験(骨つなぎ～天井張)・資料館訪問 職人講話・村体験
2026年9月11日(金)～ 9月13日(日)	現地フィールドワーク② 阿島傘作り体験(赤塗・油引き)・地域交流・初回提案
2026年10月～11月	中間学習(※月2回(各回1時間)程度) リサーチ&企画手法学習 リブランディングアイデア出し
2026年12月5日(土)～ 2026年12月6日(日)	現地フィールドワーク③ 中間報告(試作・ワークショップ)・企画ブラッシュアップ
2027年1月(必要に応じて)	ワークショップ(オンライン) 最終ブラッシュアップ
2027年2月3日(水)～ 2027年2月4日(木)(予定)	現地フィールドワーク④ 成果報告会・完成品、商品お披露目 ※日程はプログラム参加者全員が参加できる日程で、最終的に調整・決定します。

※必ず、すべての日程に参加をお願いいたします。

■選考について

- ① 以下の Google フォームにアクセスし、各項目に回答の上、応募してください。

<https://forms.gle/aLAP9Gv4WAKb2ENM9>

※法政大学 Gmail アカウントでアクセスしてください。

- ② 上記のフォームの回答内容に基づいて選考を行います。

※応募状況によっては、オンライン面接を実施する場合があります。

※選考結果に関するお問い合わせには回答できませんので、ご承知おきください。

■注意事項

プログラムは関係各所(職人、自治体、地域住民等)の協力により実施しています。

すべての日程への参加を前提とし、責任を持って取り組んでください。